

福祉、教育、医療から雇用への移行推進事業

企業と障害者やその保護者、就労支援機関・特別支援学校の教職員の企業での就労に対する不安感等を払拭させるとともに、企業での就労への理解促進を図るため、地域のニーズを踏まえて次の取組みを実施。

○就労支援セミナー、事業所見学会、障害者就労アドバイザーの助言等による企業理解の促進

○関係機関への職場実習協力事業所情報の提供、実習受入の依頼等による障害者に対する職場実習の推進

都道府県労働局による事業計画の策定

- 地域の関係機関による雇用移行推進連絡会議を設置し、意見を聴取
- 地域の状況・ニーズを踏まえた、事業の効率的、効果的な実施に係る企画立案

都道府県労働局による事業の実施

企業就労理解促進事業

- 就労支援機関、特別支援学校、医療機関等を対象とした就労支援セミナー
- 障害者とその保護者等を対象とした事業所見学会
- 就労支援機関等の職員、企業の人事担当者等を対象とした事業所見学会
- 障害者就労アドバイザーによる就労支援機関、特別支援学校、医療機関等への助言

一般雇用の理解促進

障害者に対する職場実習推進

- 職場実習に協力する意思のある事業所の情報収集
- 関係機関への職場実習協力事業所の情報提供
- 実習実施に係る職場実習協力事業所への受入依頼
- 一定の場合に、実習者の損害保険手続き、協力事業所への謝金支払、実習を補助する実習指導員の派遣
- 職場実習のための合同面接会の実施

職場実習の推進

※ 平成26年度においては、就職支援コーディネーター（一般雇用移行分）（計40名）を配置

企業就労理解促進事業

- 企業での雇用を一層促進するためには、障害者、保護者、就労支援機関、特別支援学校、医療機関等の職員が**企業で働くことへの具体的なイメージを持つことが重要**。
→ 地域のニーズを踏まえた、就労支援セミナー、事業所見学会、障害者就労アドバイザーによる助言を実施し企業での雇用についての理解促進を図る。

就労支援セミナー

○企業での就労に関する理解や就労支援の方法への基礎的知識を高めるためのセミナー

就労支援機関等の職員、利用者その保護者を対象としたセミナー

企業での雇用に向けた課題と支援方法、企業で働いている障害者、障害者を雇用している事業主の体験談等

特別支援学校の教職員や生徒その保護者を対象としたセミナー

卒業後の進路、企業での雇用の意義・メリット等

医療機関等の職員、医療機関を利用する精神障害者等を対象としたセミナー

職員を対象に精神障害者等の雇用状況、精神障害者等を支援する機関と連携について等や利用者を対象とした、就労支援機関の活用や求職活動の方法、服薬管理の重要性等

事業所見学会

○一般就労への具体的な理解を深め、就職への動機づけのための見学会

就労支援機関等の職員、利用者を対象とした企業見学会

障害者の雇用経験を豊富に有する企業において障害者が働く様子や働く障害者の体験談、企業が求める能力等の見学

○経験の浅い就労支援機関等の職員、ノウハウの不足している企業担当者が見学会

就労支援機関の職員等を対象とした就労支援機関見学会

一般就労への移行実績のある就労支援機関における障害者の作業指導等の見学

企業の人事担当者等を対象とした企業見学会

障害者雇用に先進的に取り組んでいる企業での業務の切り出し、他部署との調整、社内の意識啓発等の見学

障害者就労アドバイザー

○企業における障害者の雇用管理業務の経験が豊富な「障害者就労アドバイザー」による助言を実施

就労支援機関等に対する支援

施設の指導員等に対し、企業での就職を意識した訓練内容や方法等の助言、利用者や家族に対し、企業での就職に向けた意欲の喚起等の助言

特別支援学校に対する支援

教職員に対するカリキュラム作成時における就職に向けた取組み等の助言、生徒や家族に対し企業での就職に向けた意欲の喚起等の助言

医療機関等に対する支援

職員に対する就職後の継続的なフォローアップ等の助言、利用者やその家族に対し企業での就職に向けた意欲の喚起等の助言

障害者の就労を支援する職員や障害者等への「企業での雇用」の理解促進

障害者に対する職場実習推進

○ 企業において障害者が就労を体験する職場実習を通じて、障害者本人やその保護者、福祉施設・特別支援学校・医療機関の職員等と企業との相互理解を深めることが重要

障害者に対する職場実習推進

